

ミニゲーム講座2007とProjectSilver FRESH

4 J 佐藤慎太郎

2007/10/12

■はじめに

X680x0同好会は「ソフトウェアの自由研究という共通の目的の達成を目指し、学科間を越えた技術的交流を行なうことを主目的」¹とするサークルです。が、近年の新入生は、ソフトウェアの中でも特にゲームの分野に興味を持って入部されることが多いようです。

この会誌を手にとりて頂いた方も、ゲームに興味がある方が多いでしょう。しかし、実際にゲームを完成させたことがある方は希なのではないでしょうか。

ミニゲーム講座は、そんな「興味を持っている」段階から、「ゲームを作ったことのある」段階へステップアップするお手伝いをするために開かれた講座です。

■ステップアップに必要なもの

ではどうすればゲームを作ることが出来るのでしょうか？

ゲームを作るのに最低限必要なものは、「**技術**」と「**意欲**」です²。

技術があれば作ってみようという気にもなりますし、やる気があれば勉強して技術を身につけられます。

幸いなことに、「初級プログラミング講座」や「ドット絵講座」のおかげで、技術については学ぶチャンスが与えられていますので、当講座では**意欲を出してもらう**ことを重要な課題として位置づけました。

ではどうすれば意欲を出せるのでしょうか。目標を作るのです。

■目標とスケジュール

今回の講座参加者には

「**調布祭に自分で製作したミニゲームを展示する**」ことを目標としてもらいました。

6月の講座開始から11月の調布祭までは、長い期間³があります。その間モチベーションを維持する為に、中間目標も複数設けました。

実際の製作は表1のようなスケジュールに沿って進められました。

5月	ゲームの基礎知識講座
6月	企画書もどきの作り方講座 企画書もどき作成
7月	***** ネタ提出 ***** 企画書添削
8月	製作本稼働
9月	***** 中間発表 *****
10月	製作追い込み ProjectSilver講座
11月	***** 調布祭展示 *****

表 1 ミニゲーム講座2007スケジュール

小さな目標として、「**ネタ提出**」「**中間発表**」の二つがありました。

「ネタ提出」は、ミニゲームにしてみたいゲームの案を文章にまとめて期日までに提出するというものでした。

「中間発表」では、合宿所で製作の進行状況をお互い見せ合いました。

¹ <http://www.x68uec.org/>

² “おもしろい”ゲームを作るなら発想力とかも必要でしょうし、大規模なゲームを作るなら“チームワーク”なども重要ですが、ここでは触れません

³ ダウト

■講座の成果

では、このような講座で実際にゲームを作るという目標は達成出来たのでしょうか？

実は、この原稿執筆段階では、まだミニゲーム講座2007は終了していません。なので、最終的にどれほどのミニゲームが皆さんのお目にかかっているかはわかりません。

しかし、中間発表は非常にうまくいったということを書いておきたいと思います。中間発表は合宿所の広いスペースで、多くの上級生が見学する中行われました。そのため、たくさんのアドバイスを受けることができ、参加者にとっては大きな刺激となったのではないのでしょうか。この時点で多くのゲームが動かせる状態だったことも特筆に値するでしょう。その多くの製作者は、つい数ヶ月前まで、ただ「興味を持っている」段

階だったのですから。

■おわりに

ミニゲーム講座は、参加者に目標に向かって挑戦することでゲーム製作に必要な「意欲」を持ってもらうために開かれました。

この本を手にとっていただいたあなたも、まずは意欲(とちょっとした技術)を得るところから始めてみてはいかがでしょうか？

もしあなたが電気通信大学に所属しているなら、X680x0同好会がきっと助けになるはずです。是非、あなたの興味を実現させて下さい。

ページが余ったので

ProjectSilver “FRESH”について

• ProjectSilverとは？

ProjectSilverは、2004年度から続いているX680x0同好会のミニゲーム集です。

初代ProjectSilverは16個のミニゲームを収録していました。

ProjectSilver2005は13個の新作ミニゲームを収録し、解像度やボタン数がパワーアップしました。

ProjectSilver2005++は、旧作からの再録を含む史上最多の40個のミニゲームを収録しました。

• FRESHとは？

ProjectSilver FRESHは、今年度調布祭で展示(予定)のProjectSilverシリーズ最新作です。

今作は、FRESHの名前が示すとおり、新入生のフレッシュな作品を中心に収録しています。

• 他に変更点は？

今作は、ゲーム選択画面のデザインを一新し、フレッシュなイメージを目指しています。

また、ユーザーインターフェースにも工夫を重ね、望みのゲームがすぐに見つかるよう改良を加えています。

• ミニゲーム講座との関係は？

ミニゲーム講座の成果物は、ProjectSilver FRESHに全て収録される予定です。

しかも、今作は前述の通り、新入生の作品を中心にフィーチャーします。ゲーム選択画面では新入生の作品を選びやすいように工夫が重ねられています。

ミニゲーム講座の参加者にとっても、講師にとっても、一つのゴールのようなものと言えるかも知れません。